

## 平成14年度概算拠出率について (改正後) (退職者医療制度)

1. 平成14年度の改正後の退職者医療拠出金に係る概算拠出率は 8.91981%  
(算定方法)

	改正前	改正後
標準報酬総額の見込額 (A)	1,591,644億円	1,591,644億円
被用者保険等拠出対象額の見込額 (B)	10,480億	10,706億
退職者等に係る老人医療費拠出金 (C)	2,040億	3,491億
概算拠出率 ((B+C)/A)	7.86639%	8.91981%

(注) 改正後の(B)(C)の額及び概算拠出率は、変更後の満年度ベースの数値である。  
 なお、平成14年10月の改正であることから、社会保険診療報酬支払基金は、年間の拠出率に換算した率(8.34522%)をもって概算療養給付費等拠出金の額を算定し、各保険者に変更納付通知書を送付する。

### 【参考】

制 度	改正前	改正後	増加額
政管健保	5,361億円	5,688億円	326億円
船員保険	27億円	29億円	2億円
健保組合	4,667億円	4,943億円	277億円
共済組合	1,836億円	1,948億円	112億円
国保組合	108億円	114億円	7億円
合 計	11,999億円	12,722億円	723億円

注：1. 特定健保に係る控除後の額である。  
 2. 単位未満四捨五入のため、合計と不一致の場合がある。